

平成21年 5月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 安 楽 亭
代 表 者 名 代表取締役社長 柳 時 機
(コード番号 7562 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役総務人事部長 本多 英明
(T E L 048-859-0555)

特別損益の計上及び平成 21 年 3 月期業績予想(連結・個別)の修正
並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年 3 月期（平成20年 4 月 1 日～平成21年 3 月31日）の決算において、下記のとおり特別損益を計上するとともに、業績予想（連結・個別）及び配当予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損益の計上について

下記のとおり、特別利益が発生します

(1) 個別特別利益

1. 投資有価証券売却益	4百万円	(中間期 4百万円計上済)
2. 受取補償金	1億65百万円	(中間期 1億64百万円計上済)
(特別利益計)	1億70百万円	

(2) 連結特別利益

1. 投資有価証券売却益	22百万円	(中間期 22百万円計上済)
2. 受取補償金	1億65百万円	(中間期 1億64百万円計上済)
(特別利益計)	1億87百万円	

下記のとおり、特別損失が発生します。

(1) 個別特別損失

1. 固定資産除却損	21百万円	(中間期 17百万円計上済)
2. 減損損失	1億25百万円	(中間期 1億 4百万円計上済)
3. 貸倒引当金繰入額	4億30百万円	
4. その他	23百万円	
(特別損失計)	6億00百万円	

(2) 連結特別損失

1. 固定資産除却損	21百万円	(中間期 17百万円計上済)
2. 減損損失	1億25百万円	(中間期 1億 4百万円計上済)
3. 貸倒引当金繰入額	5億33百万円	
4. その他	28百万円	
(特別損失計)	7億 9百万円	

2. 平成21年 3 月期業績予想数値の修正 (平成20年 4 月 1 日～平成21年 3 月31日)

(1) 個別

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成21年 2 月12日発表)	17,319	150	68	57
今回修正予想 (B)	17,121	5	△93	△917
増減額 (B) - (A)	△198	△145	△161	△974
増減率 (%)	△1.1	△96.7	—	—
前期 (平成20年 3 月期) 実績	20,555	412	102	△215

(2) 連結

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成21年 2 月12日発表)	19,035	273	107	116
今回修正予想 (B)	18,704	90	△97	△1,016
増減額 (B) - (A)	△331	△183	△204	△1,132
増減率 (%)	△1.7	△67.0	—	—
前期 (平成20年 3 月期) 実績	23,499	391	△48	△287

3. 平成21年 3 月期業績予想の修正の理由

(1) 個別業績予想

当社グループの属する外食産業におきましては、サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機が実体経済にも影響を及ぼし、景況感を反映した消費者の生活防衛意識が急速に高まって外食意欲は低迷しており、予想以上の厳しい事業環境が続いております。

平成21年 2 月12日に開示いたしました平成21年 3 月期の業績予想において、繰延税金資産の回収可能性の見直しにより修正を行いましたが、将来の課税所得の再検討を行った結果、繰延税金資産の全額取崩しを行い、3 億20百万円を法人税等調整額に計上する見込みです。また、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、特別損失として1 億25百万円の減損損失を計上する見込みです。さらに、貸付金の一部案件について条件変更等もあり、貸

付債権等の評価につき保守的に見直しを行い、貸倒引当金繰入額 4 億 30 百万円を計上する見込みです。なお、3 月末までに固定資産の売却を行うことを計画しておりましたが、不動産市況の低迷により、固定資産の売却時期もずれ込んでおります。以上のことから、業績予想の修正を行うものであります。

尚、財務面につきましては、平成 21 年 3 月 31 日付にて全取引金融機関の承諾により借入条件の変更契約を締結いたしました。今後も金融機関各社よりのご理解及び継続的支援を得られるよう、収益力の強化、物件売却などにより、財務体質の改善を進めてまいります。

(2) 連結業績予想

連結業績予想の修正につきましては、個別業績予想の修正によるものです。

4. 平成 21 年 3 月期の配当予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	決定額	直近の配当予想 (平成 21 年 2 月 12 日公表)	前期実績 (平成 20 年 3 月期)
基準日	平成 21 年 3 月 31 日	同左	平成 20 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	円 銭 0.00	未定	円 銭 1.00
配当金の総額	—	—	21 百万円
効力発生日	—	—	平成 20 年 6 月 29 日
配当原資	—	—	利益剰余金

5. 平成 21 年 3 月期配当予想の修正の理由

当社の配当方針は、経営基盤の強化及び積極的な事業展開のために内部留保の充実を行い、企業価値を高めていくとともに、各期の業績を考慮した上で、相応の配当の実施を図る方針であり、経営成績を勘案しつつも、できる限り安定的に配当することを念頭においております。

しかしながら、平成 21 年 3 月期につきましては、今回の業績予想の修正や、先行きについて極めて厳しい景気後退局面が継続すると予想されることに鑑み、まことに遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなりますが、早期の復配を目指し全社一丸となり業績の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上